機械設備工事特記仕様書

◉印を付けたものを本工事に適用する。

建築概要

工事名称	平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業　（しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）
工事場所	＊建築仕様書参照

建物名称	構造	階数	延べ面積	備考
				＊建築仕様書参照
				＊建築仕様書参照

一般事項

適用仕様書

○ 三重県公共工事共通仕様書
◉ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」
「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」
「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」
○ 空気調和・衛生工学会規格　「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」
○ 日本建築家協会編　「建築設備工事共通仕様書」
◉ 所轄水道局 ◉ ガス供給社内規 ◉ 消防関係法規（所轄署指導要綱含む） ◉ その他関連法規

優先順位	１．現場説明事項・質疑応答書　２．本特記仕様書　３．設計図書　４．工事共通仕様書
申請手続	工事に伴う関係官公署、ガス会社への諸手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。
疑義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議する事。
変更	設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事に含むものとする。
工程表	実施工程表、月間工程表を関連業者間にて十分協議して作成し、監督員に提出する。
施工図	請負者は施工に先立ち、施工計画書、工種別施工要領書、施工図等を作成し、監督員と打ち合わせを行うこと。 施工図等の作成に際し、施工上密接に関連する工事との納まり等について十分検討する。
機器及び材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書（メーカーリスト）、機器明細図、現品、カタログ、 その他諸資料を事前に届け出ること。　尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているので、 メーカーの選定にあったっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法 （グリーン購入法）を考慮し、再生品などの環境に優しい（環境物品）の調達に務める。
完成図書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等 とりまとめ提出すること。
工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂版）一建築設備編」によるほか、監督員の指示により撮影し提出する。 カラーサービス版とする。
耐震措置	国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」による。
発生材処分	発生材を処分する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「再生資源の利用の促進に関する法律」に基づいて適正に 処理する。（マニフェストＡ、Ｂ２、Ｄ票を提示し、Ｅ票は、写しを提出すること） 建設リサイクル法（三重県指針）に基づき再生資源の十分な利用及び廃棄物の原料等を通じて、資源の有効な利用の確保 及び廃棄物の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与すること。

特記事項

◉ 地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示杭、埋設シートを布設する。
◉ 機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように　「建築設備耐震設計指針」により施工する。
◉ 防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用すること。
◉ 建物導入配管（給水、ガス、消火）は充分な可撓製を有する変位吸収配管施工をおこなう。
◉ 水密を要する部分はつば付スリーブ、地中に用いるスリーブはＶＰ管、他は紙製等のスリーブを使用することができる。
◉ 排水管を除く管の埋設深さは、一般敷地３００mm以上、車両道路部６００mm以上とする。
○ 既存コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。
◉ 土間配管は土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持するようにする。
◉ 屋外露出及び多湿箇所（トレンチピット等）の配管架台は、ＳＵＳ又はＳＳ溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
◉ 機器・配管・支持金物において、異種金属が接触する部分には、絶縁処理をおこなう。
◉ 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（ステンレス製）とする。

共通事項

保温工事

◉ 保温施工範囲は共通仕様書による。

◉ 保温施工種別　○ 共通仕様書による。　◉ 下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。）

屋内露出	グラスウール保温筒	合成樹脂製カバー1
屋外露出・多湿箇所	グラスウール保温筒	ステンレス鋼鈑仕上げ
天井・ＰＳ内	グラスウール保温筒	アルミガラスクロス
床下・暗渠内	グラスウール保温筒	着色アルミガラスクロス

◉ 保温厚さ　○ 共通仕様書による。　◉ 下表による。（但し機器、煙道は共通仕様書による。）

	８０Ａ以下	１００～１５０Ａ	２００Ａ以上
給排水管・給湯管・温水管・ドレン管 消火管（但し屋外のみ）	２０mm	２５mm	４０mm

	２５Ａ以下	３２～２００Ａ	２５０Ａ以上
冷水管・冷温水管	３０mm	４０mm	５０mm

◉ 図面に特記ある箇所の冷媒配管の露出部は化粧ケース仕上げとする。　通気管の露出管は、塗装工事を施す事。

工事種別

	屋外	屋内			
給排水衛生設備			空調設備		
給水設備	◉	◉	機器設備	◉	
排水設備	◉	◉	配管設備	◉	
衛生器具設備	◉	◉	ダクト設備		
給湯設備			換気設備	◉	
ガス設備			排煙設備		
消火設備		◉	自動制御設備		
ろ過設備					
浄化槽設備					

工事範囲

◉給水設備

◉ 給水方式	◉ 水道直結方式		
	○ 高架水槽方式	○ 市水	○
	○ 圧送方式	○ 圧力タンク	○ 回転数制御
◉ 受水槽　本体	○ ＦＲＰ製	○ 一体型	○ 複合板　○ 単板
		○ パネル型	○ 複合板　○ 単板
	○ ステンレス製	○ 一体型	○ パネル型
	○ 鋼鈑製	○ 一体型	○ パネル型
○ 高架水槽　本体	○ ＦＲＰ製	○ 一体型	○ 複合板　○ 単板
		○ パネル型	○ 複合板　○ 単板
	○ ステンレス製	○ 一体型	○ パネル型
◉ 配管材料	◉ ライニング鋼管	一般	◉ ＶＡ　○ ＶＢ　○ ＶＤ　○ ＰＡ　○ ＰＢ　○ ＰＤ
		地中（屋内）	◉ ＶＤ　○ ＰＤ　○ ＳＵＳ
	◉ 塩化ビニル管	地中（屋外）	◉ ＨＩ　○ ＶＰ　○ ポリ管
	○ さや管工法	○ 架橋ポリ管	○
◉ 弁類	直結部分	◉ 水道業者指定品	
	その他の部分	○ ＪＩＳ ５ ｋｇｆ／ｃｍ2	◉ ＪＩＳ １０ ｋｇｆ／ｃｍ2
○ 量水器	◉ 貸与品	○ 買取品（私設）	
○ 引込加入、市納金等	○ 要	○ 別途工事	○ 本工事
	○ 不要		
○ その他	○		

◉排水設備

◉ 排水方式	屋内	◉ 分流方式	○ 合流方式
	屋外	○ 分流方式	◉ 合流方式
	雨水	◉ 分流方式	○ 合流方式
◉ 放流先	汚水	◉ 下水管	○ 浄化槽　○ 合併処理槽　○ 既存桝
	雑排水	◉ 下水管	○ 合併処理槽　○ 側溝又は河川　○ 既存桝
	雨水	○ 雨水管	○ 調整池　◉ 側溝又は河川　◉ 既存桝
◉ 配管材料	屋内汚水管	○ メカニカル形排水鋳鉄管	○ 排水用塩ビライニング鋼管（可とう継手又はＭＤ継手）
		◉ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）	○ 耐火被覆ビニル管
	雑排水管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）［機械廻り］	○ 排水用塩ビライニング鋼管（可とう継手又はＭＤ継手）
		◉ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）	○ 耐火被覆ビニル管　○ 耐熱塩化ビニル管（ＨＴ）
	通気管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	◉ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）　○ 耐火被覆ビニル管
	屋外排水管	○ 遠心力鉄筋コンクリート管	（外圧管　○ ２種　○ １種）
		◉ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）	◉ 硬質塩化ビニル管（ＶＵ）［１５０以上］
◉ 桝類	○ 公団形（Ｂ種）	○ 現場打ち　○ 市販桝	◉ 小口径　○ ビニル桝
○ その他	○		

◉衛生器具設備

◉ 大便器洗浄方式	○ ＦＶ	○ 節水形　○ 低圧形
	◉ 洗浄タンク	
◉ 水栓	◉ 節水コマ（泡沫式は除く）	○ 普通コマ
○ その他	○ 和風便器が防火区画を貫通する場合は耐火カバーを設ける。	

○給湯設備

○ 給湯方式	○ 中央式	○ ボイラー	○ 温水機　○ ガス給湯器　○ 電気温水器
	◉ 局所式	◉ ガス給湯器	○ 瞬間湯沸器　◉ 電気温水器
○ 配管材料	○ 銅管	（○ Ｍ　○ Ｌ）	○ 被覆銅管　（○ Ｍ　○ Ｌ）
	○ ステンレス鋼管		○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）［油］　○ 配管用炭素鋼鋼管（白）［温水］
	◉ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管		◉ 内外面耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管［土中、暗渠］
	○ 耐熱性硬質塩化ビニル管		○ さや管工法　（○ 架橋ポリ管　○　　）
○ 燃料	○ 都市ガス	◉ ＬＰＧ	○ 灯油　○ Ａ重油　◉ 電気
○ その他	○		

○ガス設備

○ ガスの種別	○ 都市ガス	（種別　　発熱量　　ｋｃａｌ／ｍ3） 供給事業者名
	◉ 液化石油ガス	（発熱量　１２，０００ｋｃａｌ／ｋｇ）
○ 配管材料	◉ 配管用炭素鋼鋼管（白）	◉ ビニル被覆鋼管［地中埋設部］○ ポリエチレン被覆鋼管［地中埋設部］　○ ポリ管
	○ 都市ガスの場合、供給事業者の仕様による。	
○ ボンベ	◉ 別途工事	○ 本工事
	ボンベ	（○ １０ｋｇ　○ ２０ｋｇ　◉ ５０ｋｇ　○ バルク　本数（ｔ）
	転倒防止鎖等	（◉ 本工事　○ 別途工事）
○ 気化装置	○ 要	○ 電気式　○
	○ 不要	
○ メーター	◉ 貸与品	○ 買取品
○ ガス漏れ検警報器	○ 本工事	○ 別途工事
	○ 一般形	○ 自動遮断弁付
○ 引込納付金等	○ 要	○ 別途工事　○ 本工事
	○ 不要	
○ その他	○ プレハブ式ボンベ庫（基礎Ｈ=150共）	

◉消火設備

◉ 消火設備の種別	○ 屋内消火栓	○ 屋外消火栓	○ スプリンクラー	○ 泡消火	○ 粉末内消火
	○ 連結送水管	○ 連結散水管	○ 移動粉末消火	○ フード消火	◉ 消火器
○ 屋内消火栓箱	○ ＨＢ－１Ａ	○ ＨＢ－１Ｂ	○ ＨＢ－２Ａ	○ ＨＢ－２Ｂ	
	○ ＨＢ－３Ａ	○ ＨＢ－３Ｂ	○ ＨＢ－４Ａ	○ ＨＢ－４Ｂ	○ Ｓ
○ 屋外消火栓箱	○ ＨＢ－２１	○ ＨＢ－２２			
○ 連結送水管	○ ＨＢ－１１Ａ．Ｂ	○ ＨＢ－１２Ａ．Ｂ			
○ 配管材料	○ 鋼管	（○ ＪＩＳ Ｇ ３４５２	○ ＪＩＳ Ｇ ３４５４）		○ 消火用塩ビ外面被覆鋼管（ＶＦ）
○ 消火栓弁	○ ＪＩＳ １０ ｋｇｆ／ｃｍ2				
○ その他	○ 消火栓箱は指定色焼付塗装とする。				

○ろ過設備

○ ろ過方式	○ 砂	○ フィルター
○ 制御	○ 全自動	○ 手動
○ 配管材料	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　○ 耐熱性硬質塩化ビニル管
○ その他	○	

○浄化槽設備

○ 方式・容量	○ 合併	○ 単独
	算定人員　　人槽　処理水量　　ｍ3／日	
○ 材質	○ ＦＲＰ製	○ コンクリート既製管　○ ＲＣ躯体
○ 補強スラブ	○ 要	○ 不要
○ その他	○	

◉機器設備

◉ 設計空気条件（指示なきは建設省建築設備設計基準による）

＜夏季＞	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%	＜冬季＞	乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%
外気条件				外気条件			
室内条件	２６．０			室内条件	２２．０		

○ 熱源機器	○ 冷温水発生機	○ チラー　（○ 空冷ＨＰ　○ 空冷　○ 水冷ＨＰ　○ 水冷）
	○ 温水ボイラー	○ 氷蓄熱
◉ 放熱器	◉ ＥＨＰ	○ ＧＨＰ　○ ＦＣＵ　○ ＡＣＵ
○ その他	○	

◉配管設備

◉ 配管方式	◉ 冷媒配管	○ 冷温水配管　○ 冷却水配管　○ 温水配管
◉ 配管材料	◉ 冷媒管	○ 冷媒用銅管　◉ 冷媒用被覆銅管（保温厚　ガス管20mm　液管　10mm）
	○ 冷温水管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
	○ 冷水・温水管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
	○ 冷却水管	○ ライニング鋼管（○ ＶＡ○ ＶＢ）　○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　○ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）
	◉ ドレン管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）　◉ 硬質塩化ビニル管（ＶＰ）○ 断熱ドレンホース
	○ 油管	○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）　○ 外面塩ビ被覆鋼管
	○ 蒸気管	○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）
○ 弁類	○ ＪＩＳ ５ ｋｇｆ／ｃｍ2　○ ＪＩＳ １０ ｋｇｆ／ｃｍ2 呼び径１００Ａ以上の弁は係員と協議の上バタフライ弁を使用してよい。	
○ その他	○	

○ダクト設備

○ 風道	○ 低速風道　○ 高速風道
○ 風道材質	○ 亜鉛鉄板　○ 塩化ビニルライニング鋼鈑　○ ステンレス鋼鈑　○ グラスウールダクト　○ 消音フレキ
○ 吹出口・吸込口	○ アルミニウム製　○ 鋼鈑製（指定色焼付塗装）
○ その他	○

◉換気設備

◉ 換気方式	○ 集中換気	◉ 個別換気
◉ 風道	◉ 低速風道	○ 高速風道
◉ 風道材質	◉ 亜鉛鉄板	○ 塩化ビニルライニング鋼鈑　○ ステンレス鋼鈑　◉ 硬質塩化ビニル管（ＶＵ）◉ スパイラルダクト
◉ 吹出口・吸込口	◉ アルミニウム製	○ 鋼鈑製（指定色焼付塗装）　（シャワー室）
○ 耐火被覆	○ 湯沸室排気ダクトについては法規に準じた耐火被覆を行う。	
○ その他	○	

○排煙設備

○ 風道材質	○ 亜鉛鉄板	○ 普通鋼鈑（厚１．６mm）
○ 排煙口	○ 天井取付	（○ スリット形　○ スイング形）
○ 排煙口開放装置	○ 手動	○ 手動及び遠隔操作可能なもの
○ 復帰方式	○ 遠隔形	○ 手元形
○ 排煙風量測定	○ 建築設備定期検査業務指導書（日本建築設備安全センター）の排煙風量の検査方式に準ずる。	
○ その他	○	

○自動制御設備

○ 制御方式	○ 電子	○ 電気　○ 空気
○ その他	○	

メーカーリスト

下記リスト以外の選定は係員の承認を必要とする。

管	継手共	水マーク表示品／ＷＳＰ表示品／ＪＩＳマーク表示品／ＨＡＳＳ表示品／ＪＰＦ規格品／ＳＡＳ規格品
弁	青銅弁・鋳鉄弁	ＪＩＳマーク表示品
保温材	ＲＷ・ＧＷ保温材	ＪＩＳマーク表示品
ポンプ	ポンプ類	評価事業名簿による
衛生器具	衛生器具類	ＪＩＳマーク表示品　ＪＩＳ規格以外：ＩＮＡＸ／ＴＯＴＯ
水槽	ＦＲＰ水槽	積水プラント／日立化成／ブリジストン／三菱樹脂
	鉄パネル水槽	積水プラント／ブリジストン
桝	桝類（公団型）	協和コンクリート／桑名工業／昭和工業／ネオジオ／丸八産業
	桝類（塩ビ桝）	日本下水道協会、排水設備用樹脂製マス協会規格対象品又は準拠品
鋳鉄製品	排水金物	オオタケファンドリー／カネソウ／ダイドレ／中部コーポレーション／南濃鋳工／福西鋳物／ホクキャスト
	鋳鉄製蓋	評価事業名簿による
量水器	量水器	愛知時計電機／金門製作所／リコーエレメック
ガス器具	ガス配管器具	伊藤工機／桂精機製作所／藤井合金製作所／富士工器
	ガス給湯器（都市ガス）	ガス供給者の承認する製造者の製品
	ガス給湯器（ＬＰＧ）	「ガス事業法」「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に基づき、省令による証票を付したもの
ガス警報	ガス警報システム	金門製作所／富士工器／富士電機／松下電工／矢崎総業
厨房機器	厨房システム	評価事業名簿による
濾過装置	濾過機	オルガノ／栗田工業／サンエイ工業／三協／三進ろ過工業／タクマ／理水化学工業
滅菌機	滅菌機	磯村製作所／オーヤラックス／水道機工／日本曹達
消火設備	消火栓箱	立売堀製作所／岸本産業／北浦製作所／村上製作所／横井製作所
	消火栓ホース	日本消防検定協会の合格表示品
	スプリンクラー・泡消火	ノーミ／ニッタン／日本ドライケミカル／能美防災／ホーチキ
	特殊ガス消火	川重防災工業／セコム／日昭・林テクノス／日信防災／ニッタン／能美防災
浄化槽	合併浄化槽（ＲＣ造）	神鋼パンテック／ダイキ／東海不二工業／西原ネオ工業／フジクリーン工業／藤吉工業
	合併浄化槽（ＦＲＰ製）	建設大臣型式認定品
簡易水洗	クリーントイレ	ＩＮＡＸ／積水化学工業／ネポン／日立化成工業／松下電器産業／ロンシール
ブロア	ブロア	朝日機工／アンレット／新明和工業／安永
グリストラップ	グリス・ガソリントラップ	カネソウ／栗本鐵工所／下田機工／積水プラントシステム
製缶類	製缶類・熱交換器	島倉鉄工所／広島鉄工／ベルテクノ／前田鉄工所／前田鉄工所（四日市）／森松工業
空気調和機	パッケージ形空調機	ダイキン工業／東芝／日立製作所／松下電器産業／三菱重工業／三菱電機
	ガスエンジン空調機	アイシン／三洋／三菱重工／ヤンマー
防振装置	防振材・防振装置	倉敷化工／高砂ゴム／特許機器／ブリヂストン／明和ゴム化成
加湿器	加湿器	ウェットマスター／ピーエス工業／山武軽装
送風機	送風機類	評価事業名簿による
換気扇	換気扇類	栗田工業／東芝／日立製作所／松下電器産業／三菱電機
ダクト付属品	吹出口・吸込口	空研工業／新晃工業／トーキン／錦興業
	風量ユニット	エアコンスター／クボタ／新晃工業／東プレ
ダクト	亜鉛鉄板	ＪＩＳ規格品
	ステンレス鋼鈑	ＪＩＳ規格品
	スパイラルダクト	大阪ラセン管工業／栗本鐵工所／泰弘／富士空調工業／フジモリ産業
	フレキダクト	アライ実業／オーツカ／栗本鐵工所
自動制御	自動制御機器	トキメックランデイスギア／山武ハネウェル／横河ジョンソンコントロールズ

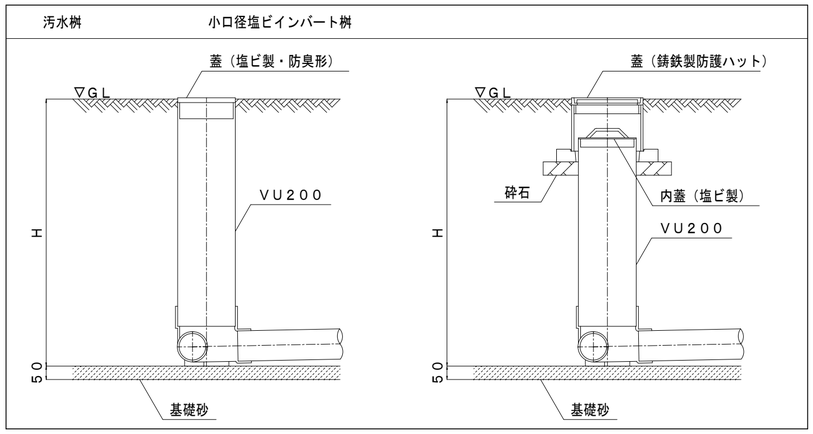
特記事項	変更事項		日付　’１４．０８．２９	名称　平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業 （しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）
			検図	図名　特記仕様書　縮尺
			担当	
	日付			

図面番号　Ｍ－０１　検印

図示記号

記号	名称
——— – ———	給水管
——— ｜ ———	給湯管
———	排水管
------	通気管
——— R ———	冷媒管
——— D ———	ドレン管
———	換気ダクト

記号	名称
	給水栓
	給湯栓
	混合水栓
⋈	弁類
	床上掃除口
	排水金物



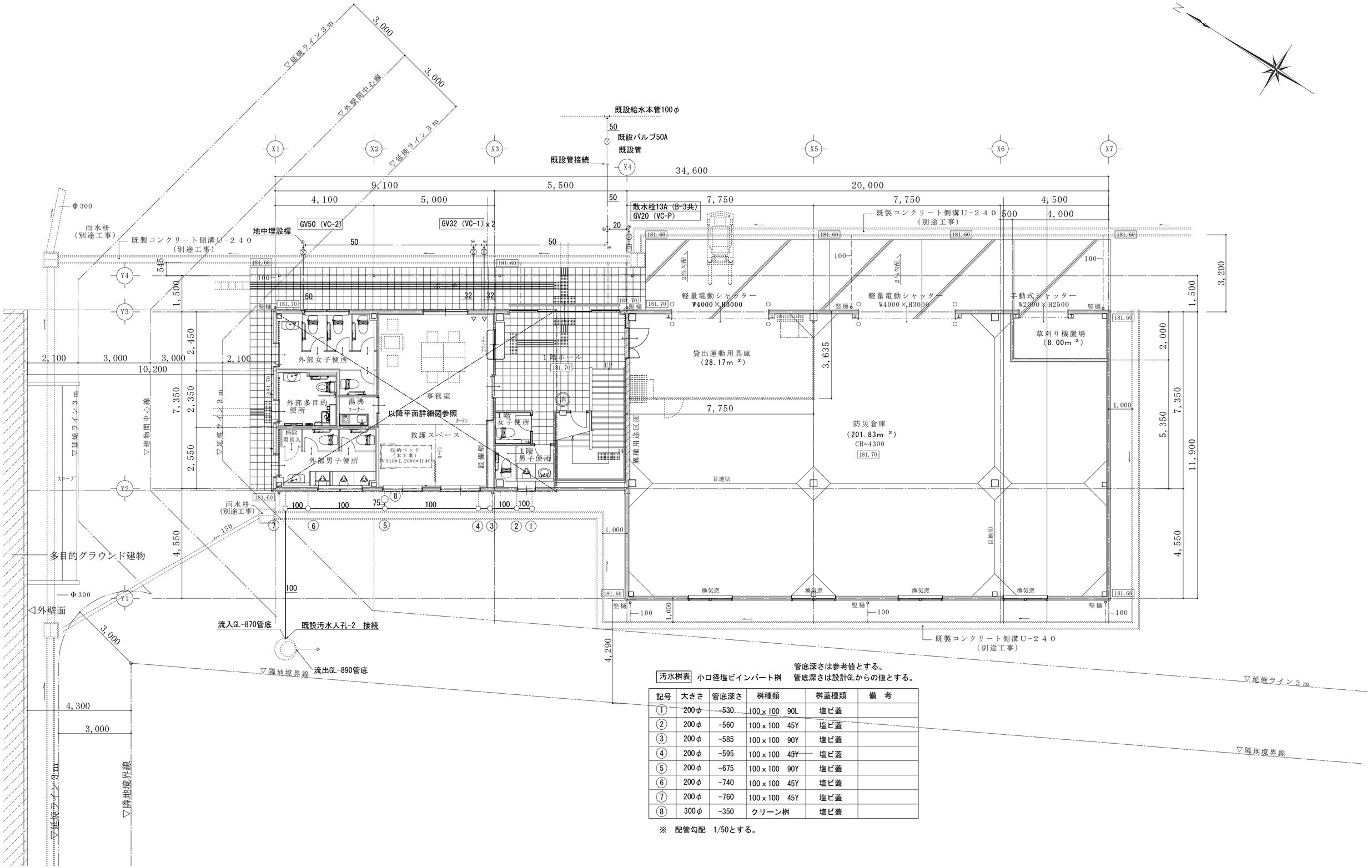
衛生機器表　管理棟

記号	機器名称	形式・仕様	電気容量 相（φ）	電気容量 電圧（V）	電気容量 消費電力（kW）	台数	設置場所	備考
EW 1	電気湯沸器	形式　据置型	1	100	1．1	1	湯沸しコーナー	流し台内部
		仕様　貯湯量　12L　給湯コントローラー、ミキシング機能付						
		付属品　　止水栓、膨張水排出装置、フレキ管L=500ｘ3						

衛生器具表　管理棟

器具名称	参考品番（LIXIL）	付属品　（他一式共）	1階 外部男子便所	1階 外部女子便所	1階 外部多目的便所	1階 湯沸コーナー	1階 1階男子便所	1階 1階女子便所	2階 2階便所	外部	合計
車椅子対応便器	BC－220SK	DV－K250（タンク手洗無），CW－E55AQC－NECK－UR（洗浄便座） CF－A63S（紙巻器）			1						1
洋風便器（男性用）	BC－P10SM	DT－PA150CH（タンク手洗無），CW－PA11MQ－NE（洗浄便座）， CF－A63S（棚付二連紙巻器付）	2				1				3
洋風便器（女性用）	BC－P10SM	DT－PA150CH（タンク手洗無），CW－PA11FQ－NE（洗浄便座）， CF－A63S（棚付二連紙巻器付）（1階職員便所（女子）は、紙巻器不要）		4				1	1		6
センサー一体型小便器	U－A51AP	AY－21，AY－34	3				1		1		5
汚垂れ石	IPF－960	900×600角平	3				2		2		7
カウンター一体型洗面器	L－275FCRS	AM－200V1（自動水栓），LF－275PAU，SF－10E，KF－24F	1	1	1						3
カウンター一体形手洗器	GN-AKLHBBKXAJXWCWAW	LKF-AKLH1420BXWCWC						1			1
洗面器	L－132G	AM－140C（100V）（自動水栓），LF－4PA，LF6L，SF-10E,KF-24F					1		1		2
化粧鏡	KF-W450H1000AH	防錆・半丸450×1000	1	1	1		1	1	1		6
オストメイトパック	PTOM－C206LW	電気温水器付，PTOM－CSCR			1						1
L型手すり	KF－920S70D12	AY－55FN	2	4	1		1		1		9
跳ね上げ式手すり	KF－471EH70	AY－68			1						1
背もたれ	KFC－271T1	A－3712			1						1
小便器用手すり	KF－701AE	AY－55FN	1								1
ベビーシート	KFA－23	KF－D17			1						1
ベビーキープ	KFA－12	KF－D17，KF－D32			1						1
サニタリーボックス	KF－44	足踏み式蓋付タイプ			1						1
カップリング付横水栓	LF－15G－13－CV	キー式	1	1	1						3
散水栓	LF－13G－13－CV	キー式、散水栓ボックス（B－3）共							2		2
キッチン	建築工事	混合水栓、IHヒーター共									1

特記事項	変更事項		日付　'14．08．29	名称 平成26年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業 （しらさぎ運動公園）　管理棟新築工事（機械設備工事）	図面番号 M－02
			検図	図名 衛生設備　管理棟　凡例、機器、器具表　縮尺	検印
	日付		担当		



管底深さは参考値とする。

汚水桝表　小口径塩ビインバート桝　　管底深さは設計GLからの値とする。

記号	大きさ	管底深さ	桝種類	桝蓋種類	備　考
①	200φ	-530	100×100　90L	塩ビ蓋	
②	200φ	-560	100×100　45Y	塩ビ蓋	
③	200φ	-585	100×100　90Y	塩ビ蓋	
④	200φ	-595	100×100　45Y	塩ビ蓋	
⑤	200φ	-675	100×100　90Y	塩ビ蓋	
⑥	200φ	-740	100×100　45Y	塩ビ蓋	
⑦	200φ	-760	100×100　45Y	塩ビ蓋	
⑧	300φ	-350	クリーン桝	塩ビ蓋	

※　配管勾配　1/50とする。

特記事項

変更事項

日付

日付　'１４．０８．２９

検図

担当

名称　平成２６年度　会資本整備総合交付金　都市公園事業
（しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）

図名　給排水衛生設備　１階平面図

縮尺　A3版 縮小
A2版 1/100

図面番号　Ｍ－０３

検印

消 消火器ＡＢＣ１０型を示す。
（床置型ＢＯＸ共）

X1 X3 X4 X5 X6 X7
Y1 Y2 Y3

1,000 9,100 21,000 4,500 1,000
5,500 7,750 7,750
2,500 3,000 1,000

▽建物間中心線
▽延焼ライン３m
▽延焼ライン５m
3,000
5,000

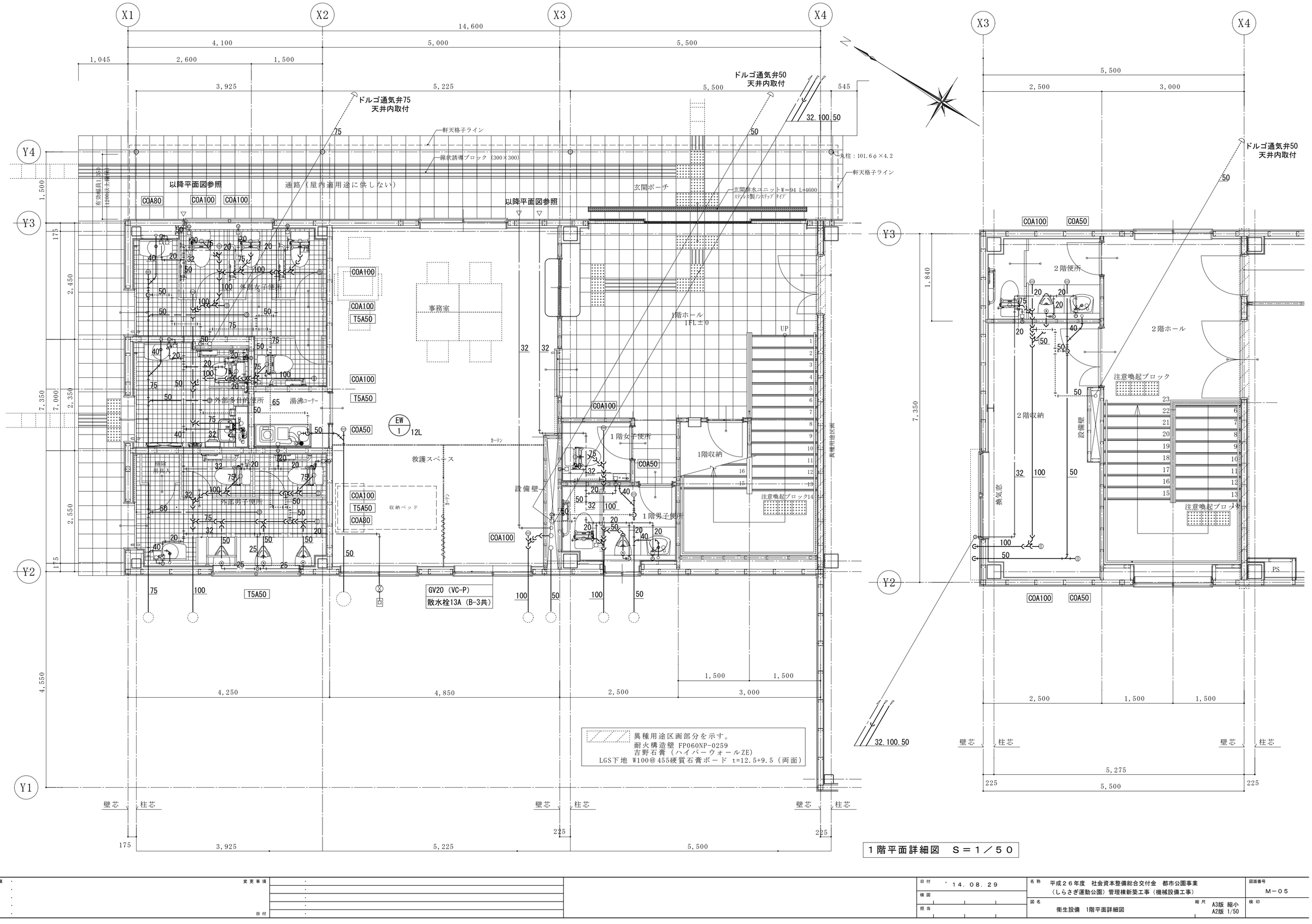
渡り廊下
（別途工事）

2,500
2,000
7,350
1,000
4,550
1,000

2階便所
2階ホール
平面詳細図参照
2階収納
設備壁
換気扇
竪樋
消
1,470
7,750
移動間仕切
1,470
2,090
3,790
情報とりまとめ室
（45.57m²）
移動間仕切
5,880
会議室
（68.355m²）
太陽電池モジュール（24枚/5.016ｋｗ）

▽建物間中心線
7,350
3,000
5,000
建物間の距離10,200
1,000
◁外壁面
多目的グラウンド建物
▽延焼ライン５m
▽延焼ライン３m
5,000
3,000
4,300
▽隣地境界線
▽隣地境界線
20,000
1,000
1,000

特記事項	変更事項		日付 ' 14. 08. 29	名称 平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業 （しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）	図面番号 M－０４
	日付		検図	図名 給排水衛生設備　２階平面図	縮尺 A3版 縮小 A2版 1/100
			担当		検印



1階平面詳細図　S＝1／50

特記事項	変更事項		日付 ' 14. 08. 29	名称 平成26年度 社会資本整備総合交付金 都市公園事業 （しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）	図面番号 M－05
			検図	図名 衛生設備 1階平面詳細図	縮尺 A3版 縮小 A2版 1/50
	日付		担当		検印

空調機器表　空冷ヒートポンプ式エアコン

記号	機器名	機器仕様		電源容量 φ	電源容量 V	電源容量 圧縮機 kW	台数	設置場所	備考
ACP 1	空冷ヒートポンプ式	形式	天井カセット４方向吹き出し	1	200	1．4	5	1階　会議室	コンクリート基礎H=200
	パッケージエアコン	冷房能力	7．1（1．9～ 8．0） kW	消費	冷房	2．08		2階　会議室	
		暖房能力	8．0（1．3～11．3） kW	電力	暖房	2．08		2階情報とりまとめ室	転倒防止支持金具
	AUSA08065JM1	冷媒配管	液管9．5Φ　ガス管15．9Φ		低温	3．31			
		付属品	化粧パネル、リモコン、他一式共						

注記　室外機ー室内機間渡り配線、リモコン配線共本工事
冷媒は新冷媒（Ｒ４１０Ａ）とする。
電気容量は参考とする。

換気機器表

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様		電気容量 電源（V） 電動機（W）	台数	設置場所・備考
F 1	有圧換気扇	形式	低騒音形　３０ｃｍ　４Ｐ	1φ−100	3	防災倉庫
	EWF−30BSA	風量	1500　m3／h　40　Pa	65．0		
		付属品	電動式シャッター、ＳＵＳウェザーカバー（防鳥網付）、			
			バックガード、取付枠、他一式共			
V 1	天井換気扇	形式	低騒音インテリア格子形	1φ−100	1	2階収納室
	VD−18ZXP9−C	風量	230　m3／h　90　Pa	36．0		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
V 2	天井換気扇	形式	低騒音オール金属形	1φ−100	1	湯沸しコーナー
	VD−15ZY9	風量	150　m3／h　80　Pa	24．0		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
V 3	天井換気扇	形式	低騒音インテリア格子形	1φ−100	5	2階ホール、会議室、情報とりまとめ室
	VD−18ZX9-C	風量	200　m3／h　60　Pa	28．5		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
V 4	天井換気扇	形式	低騒音インテリア格子形	1φ−100	2	事務室、救護スペース
	VD−15ZX9-C	風量	80　m3／h　70　Pa	14．0		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
V 5	天井換気扇	形式	低騒音形	1φ−100	1	外部女子便所
	VD−20ZC9	風量	300　m3／h　80　Pa	49．0		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
V 6	天井換気扇	形式	低騒音形	1φ−100	1	外部男子便所
	VD−20ZC9	風量	270　m3／h　100　Pa	49．0		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
V 7	天井換気扇	形式	低騒音形	1φ−100	1	外部多目的便所
	VD−15ZPC9	風量	160　m3／h　60　Pa	23．0		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
V 8	天井換気扇	形式	低騒音形	1φ−100	2	1階男子便所
	VD−15ZC9	風量	120　m3／h　60　Pa	15．5		2階便所
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
V 9	天井換気扇	形式	低騒音形	1φ−100	1	1階女子便所
	VD−13ZC9	風量	70　m3／h　70　Pa	15．5		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、他一式共			
OG 1	給気口	形式	壁付形１５０φ	−−	5	事務室、会議室、情報とりまとめ室
	AT−150QRKN2	風量	m3／h　Pa	−−		
		付属品	ＳＵＳ深形フード、フィルター、他一式共			

注記　図示２４Ｈと表記は２４時間換気とする。
フードは指定色焼付塗装とし、現場指示とする

換気計算書

階	室名	床面積 Af	天井高 H	気積（m3） v	建築基準法による 占有面積 N（＜10）（m2／人）	建築基準法による 必要換気量 V＝20Af／N（m3／h）	選定機器風量（m3／h）	選定風量（m3／h）	判定	シックハウス対策 c2（回／h）	シックハウス対策 V＝vc2	選定機器記号	選定風量（m3／h）	換気回数	判定	備考（給気源）
1	事務室 救護スペース	35．65	2．75	98．04	建築図：法チェックによりOK		−−	−−	−−	0．3	29．42	V−4	80	0．82	OK	給気口
2	会議室 情報とりまとめ室	113．93	2．5	284．83	建築図：法チェックによりOK		−−	−−	−−	0．3	85．45	V−3	200	0．70	OK	給気口

圧力損失計算書

丸ダクトの直管相当長さ

曲がり部（Ｒ／Ｄ＝１．０）	100φ	1．5m
	150φ	2．3m

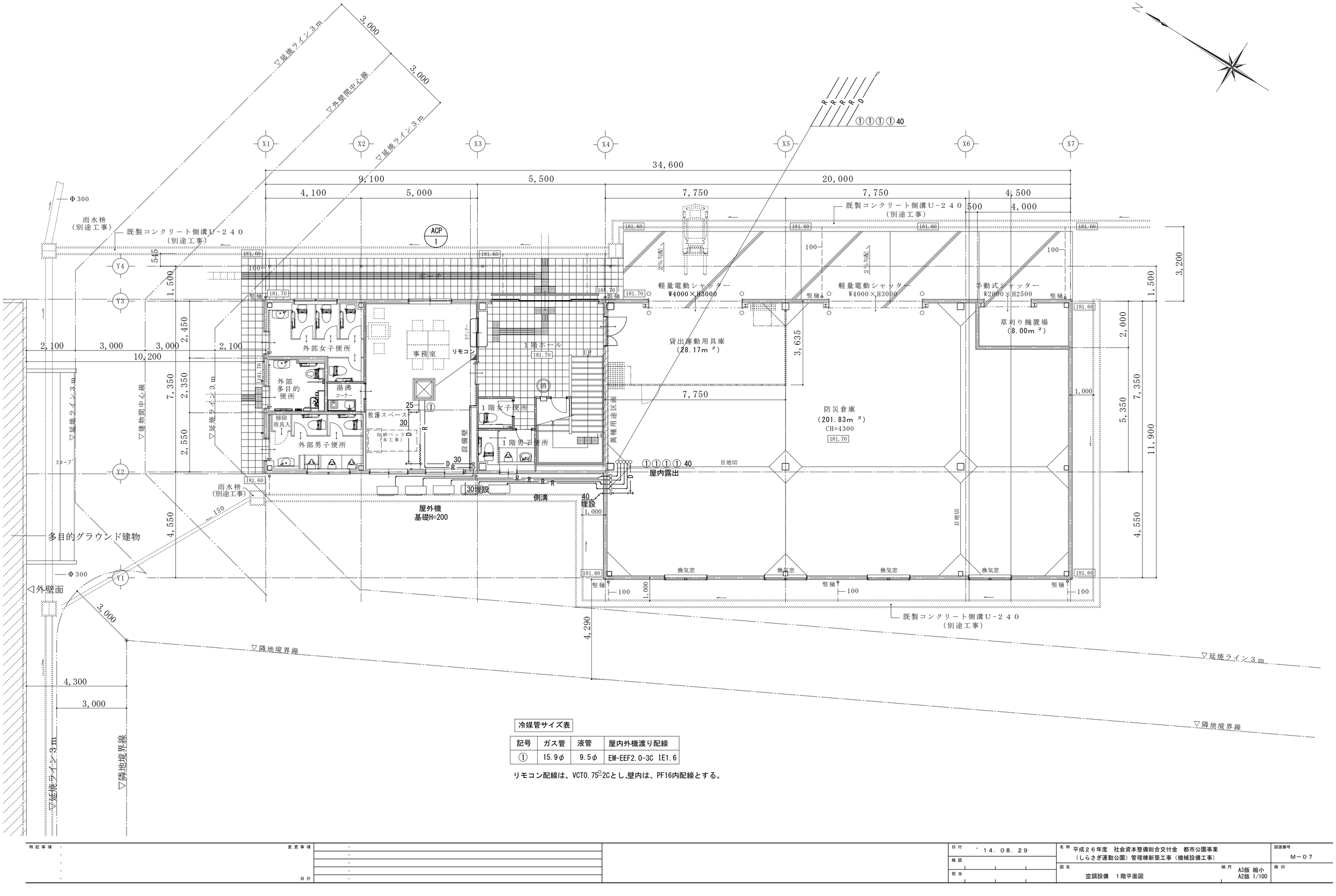
ダクト部材の相当長さ

名称	口径	型番（三菱電機）	（相当長）
フード	100φ	P−13VS3	5．5m
フード	150φ	P−18VS3	11．5m

直管相当長による方法（簡略法）

換気種別	階	部屋名	機器記号	機器名称	（口径φ）	A 直管（m）	曲がり部 B (R/D=1．0)	曲がり部 B 個数	曲がり部 B 計	C 部材の相当長（m） フード	A+B+C 相当長計（m）	換算圧力損失（Ｐａ）	設計圧力 ≦（Ｐａ）	有効換気量 設計換気量（m３／ｈ）	判定	選定型番（三菱電機）
3	1	事務室	V−4	天井換気扇	100φ	1．0	1．5	1	1．5	7．0	9．5	10	70	80	よってOK	VD−15ZX9-C
3	1	会議室	V−3	天井換気扇	150φ	1．0	2．3	0	0	11．5	12．5	20	60	200	よってOK	VD−18ZX9−C

特記事項	変更事項		日付 ’14．08．29	名称 平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業 （しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）	図面番号 M−06	
			検図	図名 空調換気設備　機器表、換気計算書	縮尺	検印
	日付		担当			



冷媒管サイズ表

記号	ガス管	液管	屋内外機渡り配線
①	15.9φ	9.5φ	EM-EEF2.0-3C IE1.6

リモコン配線は、VCT0.75-2Cとし､壁内は、PF16内配線とする。

特記事項	変更事項		日付	'１４．０８．２９
			検図	
	日付		担当	

名称 平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業
（しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）

図名 空調設備　１階平面図

縮尺 A3版 縮小
A2版 1/100

図面番号 M－０７

検印

消 消火器ＡＢＣ１０型を示す。
（床置型ＢＯＸ共）

X1 X3 X4 X5 X6 X7

1,000 9,100 21,000 4,500 1,000

5,500 7,750 7,750

2,500 3,000 1,000

ACP 1 ACP 1 ACP 1 ACP 1

Y3 Y2 Y1

2,000 7,350 4,550 1,000

▽建物間中心線 7,350

3,000 5,000

建物間の距離10,200

1,000

渡り廊下
（別途工事）

竪樋 竪樋 竪樋

2階便所

2階ホール

2階収納

設備壁

換気窓

移動間仕切

情報とりまとめ室
（45.57m²）

会議室
（68.355m²）

リモコン リモコン

25 40 D 25 D 40 25 D 40 25

R R R R R R

① ① ① ①

40

太陽電池モジュール（24枚/5.016ｋｗ）

◁外壁面

多目的グラウンド建物

▽延焼ライン５ｍ

▽延焼ライン３ｍ

▽延焼ライン3ｍ

▽延焼ライン5ｍ

▽隣地境界線

▽隣地境界線

4,300

5,000 3,000

20,000

1,000 1,000

R R R R R D

①①①①40

冷媒管サイズ表

記号	ガス管	液管	屋内外機渡り配線
①	15.9φ	9.5φ	EM-EEF2.0-3C IE1.6

リモコン配線は、VCT0.75□2Cとし､壁内は、PF16内配線とする。

異種用途区画貫通処理（2Fスラブ貫通）

特記事項	変更事項	日付	' １４．０８．２９
		検図	
		担当	

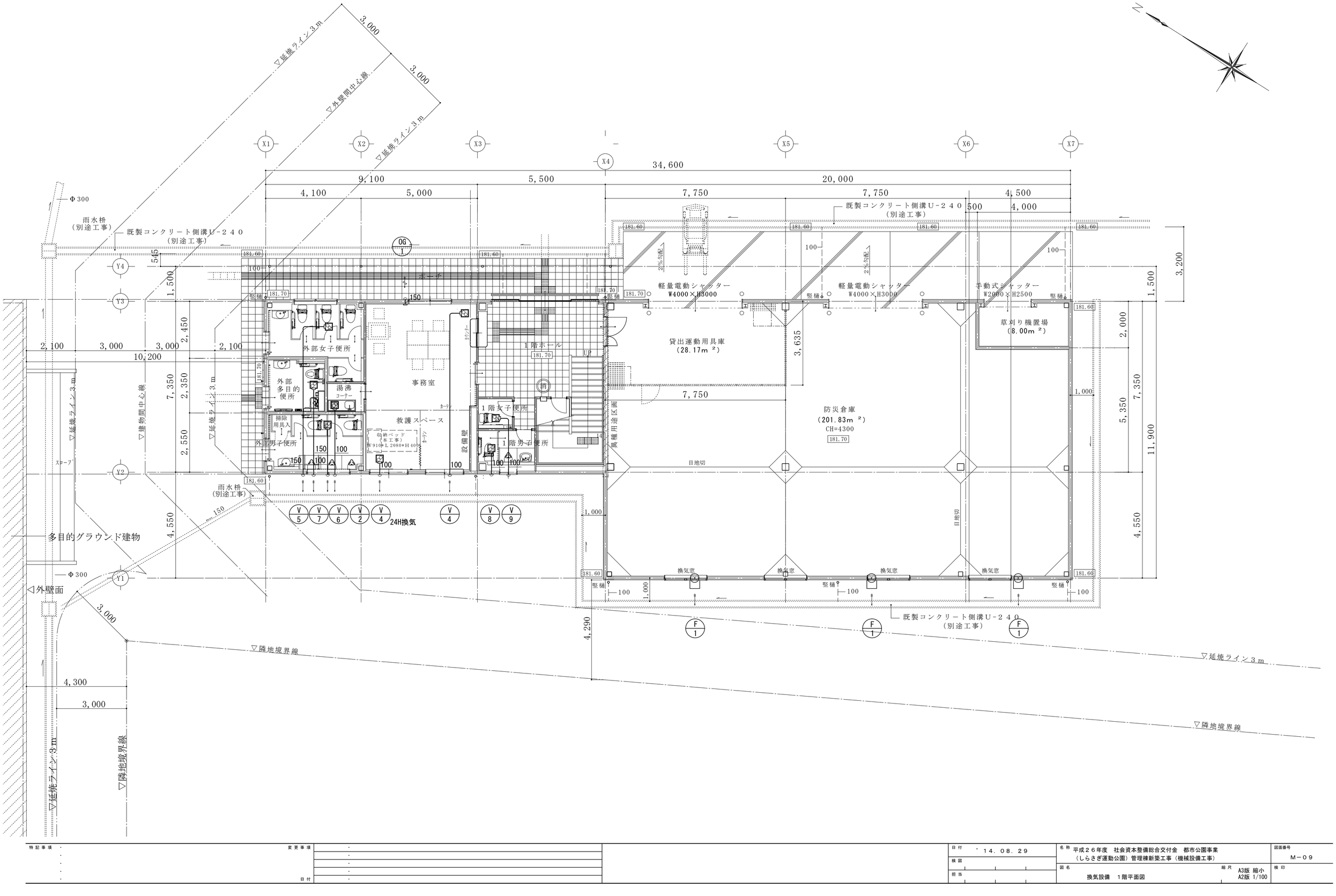
名称 平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業
（しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）

図名 空調設備　２階平面図

縮尺 A3版 縮小
A2版 1/100

図面番号 Ｍ－０８

検印



特記事項	変更事項		日付 ’１４．０８．２９	名称 平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業 （しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）	図面番号 M－０９
			検図	図名 換気設備　１階平面図	縮尺 A3版 縮小 A2版 1/100
	日付		担当		検印

消 消火器ＡＢＣ１０型を示す。
（床置型ＢＯＸ共）

N

X1 X3 X4 X5 X6 X7

Y3 Y2 Y1

1,000 9,100 21,000 4,500 1,000

5,500 7,750 7,750

2,500 3,000 1,000

OG 1

2,500 7,350 2,000 4,550 1,000

渡り廊下
（別途工事）

竪樋 150

2階便所

2階ホール

移動間仕切

設備壁

2階収納

換気窓

情報とりまとめ室
（45.57m²）

移動間仕切

会議室
（68.355m²）

V 8 V 1 V 3 V 3 V 3 V 3 V 3

24H換気

太陽電池モジュール（24枚/5.016ｋｗ）

▽建物間中心線

3,000 5,000

建物間の距離10,200

◁外壁面

多目的グラウンド建物

▽延焼ライン3m

▽延焼ライン5m

▽隣地境界線

4,300

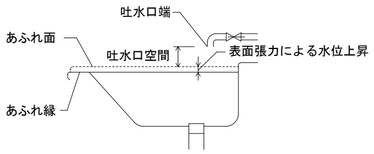
5,000 3,000

20,000

1,000

特記事項	変更事項		日付 ' 14. 08. 29	名称 平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業 （しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）	図面番号 Ｍ－１０
	日付		検図	図名 換気設備　２階平面図	縮尺 A3版 縮小 A2版 1/100
			担当		検印

「建築基準法施行令第１２９条の２の５第２項第二号」
に規定する吐水口空間

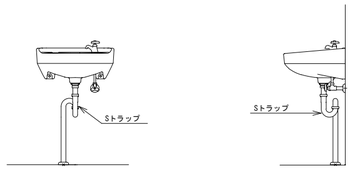


給水管の内径と吐水口空間の目安

給水管の内径（㎜）	吐水口空間	
	吐水口周辺近くに壁のない場合	吐水口周辺近くに壁のある場合
１３以下	２５	４０
１９以下	４０	５５
２５以下	５０	７５
２５　超	有効開口径の２倍	有効開口径の３倍

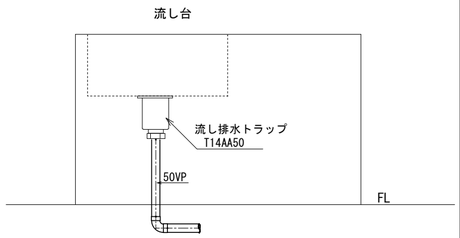
吐水口空間要領図

「建築基準法施行令第１２９条の２の２第３項」
に規定する排水トラップ、通気等を設置する等衛生上必要なの措置について



（ａ）洗面器、手洗器の場合

排水トラップの措置について



（ｂ）　流し台の場合　　流し排水トラップ規格　JCW202

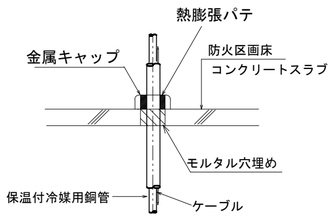
排水トラップの措置について

床排水トラップ	JIS A 4002
床排水トラップ	JCW201
流し排水トラップ	JCW202

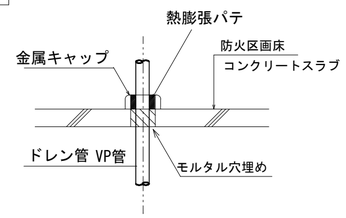
排水トラップの規格

口径を大きくして、流速を小さくする。

ウォーターハンマー防止の処置



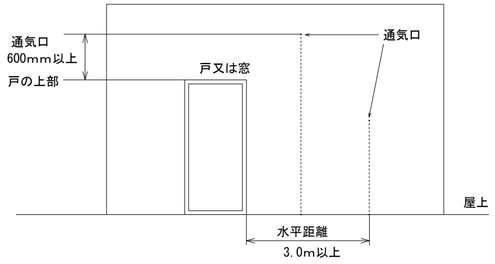
防火区画貫通処理材
国土交通省認定番号
PS060FL-0687



冷媒管、ドレン管、ケーブルの防火区画貫通処理要領図

「建築基準法施行令第１２９条の２の５第３項」
昭50建告第1597号に適合する構造方法

通気口は、戸の上部より少なくとも600㎜以上上部
又は、水平距離で3.0m以上離した位置に設ける。



通気口の位置

屋外露出配管は、ポリスチレンフォーム保温筒＋SUS鋼板で保温を施す。

給水管の凍結による破壊のおそれのある部分及び当該部分に講じた凍結のため措置

排水管計算書

器具	排水負荷単位	汚水立管		雑排水立管		敷地排水管	
		数	計	数	計	数	計
大便器　(LTによる場合)	4	1	4			10	40
小便器　(FVによる場合)	4	1	4			5	20
洗面器	1			1	1	5	5
手洗器	1					1	1
オストメイト	6					1	6
流し台	3					1	3
排水負荷単位合計			8		1		75
設計口径			65		30		100
決定口径			100		50		100

排水勾配　1/48

排水管径と許容最大器具は井水負荷単位数

管径（ｍｍ）	許容最大器具排水負荷単位数								
	排水横枝管 ＊1 （A）	３階建又はブランチ間隔３を有する１立て管 （B）	３階建を超える場合		排水横主管及び敷地排水管				
			１立て管の合計 （C）	１階分又は１ブランチ間隔の合計 （D）	こう配				
					１／１９２ （E）	１／９６ （F）	１／８３ （G）	１／６７ （H）	１／４８ （I）
３０	１	２	２	１	－－	－－			－－
４０	３	４	８	２	－－	－－			－－
５０	６	１０	２４	６	－－	－－			２１
６５	１２	２０	４２	９	－－	－－			２４
７５	２０＊2	３０＊3	６０	１６	－－	２０			２７
１００	１６０	２４０	５００	９０	－－	１８０			２１６
１２５	３６０	５４０	１，０００	２００	－－	３９０			４８０
１５０	６２０	９６０	１，９００	３５０	－－	７００	７３８	７８４	８４０
２００	１，４００	２，２００	３，６００	６００	１，４００	１，６００	１，６８７	１，７９３	１，９２０
２５０	２，５００	３，８００	５，６００	１，０００	２，５００	２，９００			３，５００
３００	２，９００	６，０００	８，４００	１，５００	２，９００	４，６００			５，６００

＊1 排水横枝管とは、器具排水管からの排水を、排水立て管又は排水横主管へ導くあらゆる横走管をいう。
＊2 大便器２個以内とする。
＊3 大便器６個以内とする。

特記事項	変更事項		日付	’１４．０８．２９	名称 平成２６年度　社会資本整備総合交付金　都市公園事業 （しらさぎ運動公園）管理棟新築工事（機械設備工事）	図面番号 Ｍ－１１
			検図		図名 各所詳細図、排水設備計算書	検印
			担当		縮尺	